

# 第2回 三次元データを活用した 川づくりデザインコンペ

## 作品募集

### あなたのアイデアで 日本の川づくりが変わる

応募期間

9/15

~

11/15

気候変動問題、生物多様性の喪失、食糧問題など、我々の経済や社会は自然資本を基盤として支えられています。

持続可能な社会を実現していくためには、これらの課題に対して、デジタル手段を用いながら最適解を求め、行動変容につなげていくことが大事だと考えています。

12月中旬  
受賞発表

最優秀賞 1作品  
川デジ奨励賞 2作品

※部門ごとに選定します。  
※その他の賞が追加される可能性があります。

**募集資格** 一般企業（建設コンサルタント等）、学生（大学生、専門学校生等）、公的機関関係者（国交省、地方自治体等）、及び個人

**募集要件** ・2023年4月1日から2024年11月15日までに作成した作品  
・作品の応募形式は、パワーポイント5枚以内、必要に応じてプレゼン用の動画（1分程度、最大2分以内）  
・**オープンデータ部門**：公表しているオープンデータや一般に入手可能なデータを用いた作品  
・**エキスパート部門**：自社または応募者が所有しているもしくは使用許可を得たデータを用いた作品

**募集内容** 流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくりなど、持続可能な社会を実現するための川づくりに関連する「デジタル」を手段とした解決策の提案、行動につながる内容やデザイン  
キーワード：流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくり、水辺づくり、合意形成、持続可能、ネイチャーポジティブ、河川再生事業、DX等

※詳細は川づくりデジタル研究フォーラムウェブサイトをご覧ください  
URL <https://m.facebook.com/100088105993529/>

主催：川づくりデジタル研究フォーラム準備会

フォーラム準備会企業 いであ株式会社 株式会社建設環境研究所 株式会社建設技術研究所

西日本技術開発株式会社 株式会社東京建設コンサルタント

株式会社ドーコン 日本工営株式会社 八千代エンジニアリング株式会社

問合せ先：公益社団法人リバーフロント研究所 かわデジ担当 [rfc\\_kawadigi@rfc.or.jp](mailto:rfc_kawadigi@rfc.or.jp)



facebook



# 第2回 三次元データを活用した 川づくりデザインコンペ-募集要項-

募集期間	2024年9月15日(日)～2024年11月15日(火)【必着】
募集資格	一般企業(建設コンサルタント等)、学生(大学生、専門学校生等)、 公的機関関係者(国交省、地方自治体等)、及び個人
募集要件	①2023年4月1日から2024年11月15日までに作成した作品で他のコンペに未応募の作品に限る。 ②作品の応募形式はパワーポイント5枚以内、 及び必要に応じてプレゼン用の動画(1分程度、最大2分以内)。 ③オープンデータ部門は、公表しているオープンデータや一般に入手可能なデータを用いた作品であること。(出典を明記) ④エキスパート部門は、自社または応募者が所有しているもしくは使用許可を得たデータを用いた作品であること。
募集内容	流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくりなど、持続可能な社会を実現するための川づくりに関連する「デジタル」を手段とした解決策の提案、行動につながる内容やデザインを募集します。  キーワード：流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくり、水辺づくり、合意形成、持続可能、ネイチャーポジティブ、河川再生事業、DX等
提出形態	申込書、説明スライド(パワーポイント5枚以内)、必要に応じて動画 申込先三次元データを活用した川づくりデザインコンペ宛 ( <a href="mailto:ml-kawadigi@dx.n-koei.co.jp">ml-kawadigi@dx.n-koei.co.jp</a> ) に 申請書(下記リンクからダウンロード)を添えてメールにてお申込み下さい。 <a href="https://drive.google.com/drive/folders/1jRoBKfapZrtYB_0GHHzrYA_IsBXSvIIR?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/1jRoBKfapZrtYB_0GHHzrYA_IsBXSvIIR?usp=sharing</a> ※メールは10MB以内、必要に応じてファイル転送サービス、動画共有サービスの利用も可
問合せ先	三次元データを活用した川づくりデザインコンペ宛 ( <a href="mailto:rfc_kawadigi@rfc.or.jp">rfc_kawadigi@rfc.or.jp</a> )

## <審査について>

- 審査方法 作品審査は一次審査(11月下旬)と最終審査(12月上旬)の2回行う。
- 審査基準
  - テーマ整合性:本コンペのテーマと作品の内容が合っているか。
  - アイデア・企画力:作品のアイデア・企画等の創意工夫が優れているか。
  - 実現性:今後の実際の川づくりに役立つ内容となっているか。
- 審査委員 運営委員会から委嘱された審査委員10名程度をもって審査委員会を構成する。  
審査委員会には委嘱された委員長1名、副委員長1名を置く。

## <注意事項>

- ※使用したオープンデータは必ず出典を明記してください。
- ※応募作品は、応募者自身のオリジナルであり、国内外で自作未発表のものに限ります。
- ※応募にあたっては、必要に応じて、応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。
- ※プレゼンテーションで利用される画像・イラスト等が第三者の有する著作権・肖像権・商標権・意匠権などの権利を侵害するおそれのある場合は、応募者の責任において必要な許可を得た上でご応募ください。
- ※他のコンペへの二重応募は認められません。
- ※提出された資料は原則として返却いたしません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。
- ※作品制作、および送付における費用はすべて応募者でご負担ください。
- ※応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、応募にかかった一切の費用は返却いたしません。
- ※応募作品の意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産は応募者にあります。そのためこれを保護する責任は応募者本人となります。
- ※公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。
- ※反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合、審査の対象外となります。受賞発表後に判明した場合であっても、受賞は催告無しに取り消されます。また、その場合に生ずる損害については賠償は一切行われません。
- ※主催者は、受賞・入選作を展示会やウェビナー、ウェブサイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表にすることができます。また、主催者はマスコミ等に対しプレスリリース等で受賞情報を提供します。
- ※1次審査を通過された方は氏名などを印刷物、ウェブサイトおよびマスコミで公表させていただきます。
- ※個人情報、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、その他コンペの業務で必要と思われる事項、および次回以降のご案内のために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。
- ※その他個人情報の取り扱いにつきましては、公益財団法人リバーフロント研究所の「個人情報保護方針」をご参照ください。